

令和7年度（2025）

第22回

山形南高等学校（旧制二中・二高）

山形南高東京同窓会総会議案書

<活動報告> < 活動方針（案）>

参加・交流・結束・母校愛

期 日 令和7年6月28日（土）
時 間 午後2時20分（2時受付）
会 場 「アルカディア市ヶ谷」
千代田区九段北4-2-25
TEL 03-3261-9921

校 歌

「山形南高等学校校歌」

作詞 神保光太郎

作曲 信時 潔

- 1 ひんがしに 碧い蔵王嶺 晴れわたるみちのくの空
日本の未来よ このひとすぢに 君とわれ ここに学ぶ
われら われら 山形南高等学校
- 2 はるかなり 最上の流 五月雨をあつめて迅く
真理の夜明けよ このひとすぢに 君とわれ ここに競ふ
われら われら 山形南高等学校
- 3 風渡る 村山の野よ 夢に見るうるはしふるさと
青春の誓ひよ このひとすぢに 君とわれ ここに究む
われら われら 山形南高等学校

「山形第二中学校建学歌」

作詞 西山 滝蔵

作曲 久木原定助

- 1 千歳の山の 学びの窓に 教を仰ぐ 御民われら
畏き御勅 心にきざみ 皇運永久に 扶翼まつらん
- 2 最上の川の 濁らぬさまを 学びて励む 学徒われら
質実剛健 この身に体し 負荷の大任 果しまつらん
- 3 太平洋の 逆巻くあした 豊栄のぼる 二中われら
忠誠勇武 敢然起ちて 聖の業に 命捧げん

「山形第二高等学校校歌」

作詞 神保光太郎

作曲 信時 潔

- 1 仰ぎ見る 父なる山よ みちの奥 永遠の春を求めて
君 われに示し 吾 きみに学びて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高
- 2 遙かなり 母なる河よ 最上川 五月雨をあつめて清く
君 われを洗ひ 吾 きみと誓ひて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高
- 3 かぎろへる ゆくて明るく 北の国 若き命の花燃えて
君 われときそひ 吾 きみと結びて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高

応 援 歌

「空はコバルト」

- 1 空はコバルト 大地は招く 我等が指の 指すところ
南高健児の 憧れの 緑色増す 千歳山
若き命は 輝きて 我等が胸は 湧きかえる
- 2 若さに誇る 眉あげて 希望の明星 仰ぎつつ
風は試練の むちの音と 鍛え鍛えし 我が腕
もえたつ命の 我が春に 丘の桜も 乱れ散る
丘の桜も 乱れ散る

「おお九百の」

- 1 黒雲やぶり 今荒れる 蔵王おろしを 頬に受けて
学舎かこむ 健児らの 誓いし言葉 ひとすじに
おお九百の熱情の 心ぞひとつ むかえ撃つ
群なす敵の その中に とび散る花は おお南高
- 2 松の緑に 路あかし 阿古耶の姫の 哀しみに
意気で燃えたつ 若人の 誓いし言葉 ひとすじに
おお九百の友情の あつき血潮は 迎え撃つ
乱れる敵の その中に そびえる旗は おお南高
- 3 はるかに光る 松原の 青き流れに 身を清め
千歳を仰ぐ 健児らの 誓いし言葉 ひとすじに
おお九百の青春の 鍛えし胸は 迎え撃つ
崩れる敵の その中に 輝く勝利の おお南高

「若き情熱」

- 1 若き情熱 鉄の意志 眸輝く 健児等が
今堂々と 歩々を行く 決戦の野に 風青し
- 2 胸にあふるる 熱血は 天に轟き 地に響く
我が意気正に 火と燃えて なれ必勝の 旗の風

「ふるえ我等が南高健児」

- 1 震え我等が南高健児 青空高らかに 希望をのせて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり
- 2 力溢るる南高健児 蔵王の嶺を 日毎に仰ぎて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり

総 会

第一部 総会次第

1 東京同窓会長挨拶

2 議 事

- (1) 令和6年度活動報告（議案第1号）
- (2) 令和6年度収支決算報告並びに会計監査報告（議案第2号）
- (3) 令和7年度活動方針（議案第3号）
- (4) 令和7年度収支予算（議案第4号）
- (5) 新副会長の選任について（議案第5号）

「山形南高東京同窓会規約」第6条2により、令和7年5月15日の令和7年度第2回常任幹事会で、常任幹事の庄司真人氏（40回）を副会長に推挙することを決定。総会に報告し、承認していただくよう提案する。

<議案第1号>

I 令和6年度の活動報告(案)

- 4月11日(木) 加嶋隆夫氏(山南12) 山形県人東京連合会会場委員長に。
4月19日(金) 第1回常任幹事会 20時~。オンラインで。以下同様。
4月22日(月) 山形県人東京連合会第1回理事会。13:30~。タワーホール船堀。
5月10日(金) 第2回常任幹事会。
5月30日(木) 東京連合会第2回理事会。13:30~。毛利顧問と対談。
5月31日(金) 第3回常任幹事会。
6月18日(火) 第4回常任幹事会。
6月25日(火) 第5回常任幹事会。
6月29日(土) 山南東京同窓会第21回総会。
7月22日(月) 連合会第3回理事会。
7月30日(火) 第6回常任幹事会。
8月17日(土) 土田・伊藤両氏と8月30日の準備。
8月27日(火) 東京連合会第4回理事会。
8月30日(金) 東京同窓会、SNS勉強会。20時より。講師:黒沼篤氏(38回)。
9月23日(月) 山形県人東京連合会県人まつり。ホテル・ニュー・オータニ。
9月24日(火) HPリニューアル検討。
10月08日(火) 第7回常任幹事会・HPリニューアル検討会。
10月23日(水) 県人祭お疲れ様会(欠席)。
10月31日(木) 第10回常任幹事会
11月15日(金) 本部同窓会総会出席(小松)
11月21日(木) 連合会理事会
11月30日(土) 14:00~16:00 山形の秋とお酒を味わう会。神田「のむず」
12月26日(木) 第11回常任幹事会
1月25日(土) 14:00~17:00 キック・オフ・ミーティング。連家^{れんか}(池袋東店)
1月30日(木) 第12回常任幹事会
2月21日(金) 第13回常任幹事会
3月21日(金) 第14回常任幹事会
3月26日(水) 東京連合会第6回理事会

* 「HPリニューアル検討会」を第8回、第9回常任幹事会扱いとします。

II 会報誌の発行 第21号 発行日 令和7年6月28日(土)

(1) 掲載情報の充実

(2) 在校生の編集への参加を推進していくことにより、同窓会が身近な存在であるとの意識を醸成する。

III ホームページの充実

(1) 情報の適時提供を目指す。

(2) HPの周知と活用の多様化を目指す。

(3) メールアドレス登録を推進し、総会案内等に活用する。

<議案第2号>

山形南高東京同窓会 令和6年度 決算書
(R6.4.1 ~ R7.3.31)

<収 入>

(単位: 円)

項 目	R6予算額 (A)	R6決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	480,000	352,000	△ 128,000	0月29日開催 47名参加 @8000×34名 @600×11名 学生等招待1名
年会費	400,000	331,000	△ 69,000	一般会員@2000×164名 学生会員@1000×1名
寄附金	50,000	212,270	162,270	25名の会員より寄附、総会来賓祝い金等
広告協賛	40,000	40,000	0	4社より協賛
イベント開催	300,000	182,500	△ 117,500	11月30日【山形の芋煮とお酒を味わう会】 1月25日【R7キックオフミーティング】
雑収入	0	198	198	預金利子
前期繰越金	1,225,197	1,225,197	0	
合計	2,495,197	2,343,165	△ 152,032	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	R6予算額 (A)	R6決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会場使用料	0	0	0	総会・懇親会は一会場で実施
懇親会経費	480,000	446,841	△ 33,159	飲食費、会場使用料等
会議費	10,000	0	△ 10,000	すべてzoomによるオンライン開催
総会案内経費	34,400	55,664	21,264	案内状発送、案内状印刷等
議案書印刷経費	5,000	3,610	△ 1,390	会長作成
イベント開催	300,000	146,898	△ 153,104	11月30日【山形の芋煮とお酒を味わう会】 1月25日【R7キックオフミーティング】
事務費	90,000	41,960	△ 48,040	消耗品代、郵送運搬費、振込手数料等。
東京同窓会会報	185,000	182,484	△ 2,516	1000部発行
ホームページ制作・維持費	7,000	310,945	303,945	新HP製作依頼費、ドメイン名、レンタルサーバー、LINE公式アカウント利用料等
活動費	100,000	157,000	57,000	本部同窓会広告協賛、本部総会祝金、東京県人会連合会への参加費補助等
予備費	50,000	0	△ 50,000	
合計	1,261,400	1,345,400	84,000	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :

997,765 円

山形南高東京同窓会 特別積立金 令和6年度 決算書

<収 入>

(単位: 円)

項 目	R6予算額 (A)	R6決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
前期繰越金	461,660	461,660	0	
一般会計からの返金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
合計	461,660	461,660	0	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	R6予算額 (A)	R6決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
母校貢献策	0	0	0	母校貢献は、まとまった金額になるまで見送ることとしたい。
一般会計への補填	0	0	0	
合計	0	0	0	

次年度繰越 (収入合計－支出合計) :

461,660 円

会計監査報告書

令和6年度山形南高等学校同窓会東京支部の決算について、令和6年度の会計帳簿、領収書、貯金通帳等の関係書類を精査した結果、適正かつ正確に処理されていることを認めます。

令和7年5月13日

山形南高等学校同窓会東京支部

会計監査

安孫子 謙 三

会計監査

黒田 治彦

<議案第3号>

令和7年度の活動計画

1 常任幹事会及び山形県人東京連合会理事会等

4月18日(金) 第1回常任幹事会。20時よりオンラインにて。

4月23日(水) 山形県人東京連合会令和7年度第1回理事会。13:30～。
タワーホール。

4月24日(木) 庄司真人氏(40回)に副会長就任を要請。受諾さる。

5月15日(木) 第2回常任幹事会

6月3日(火) 山形県人東京連合会第2回理事会。13:30～。タワーホール。

6月20日(金) 第3回常任幹事会

6月28日(土) 第22回総会

7月8日(火) 山形県人東京連合会第3回理事会 13:30～。タワーホール。

8月21日(木) 山形県人東京連合会第4回理事会。13:30～。タワーホール。

9月7日(日) 山形県人東京連合会総会・県人まつり。ホテルニューオータニ。
山南同窓会員(有志)がステージで旗を振って「月山の雪」を歌う。
小松前会長もハーモニカで馳せ参じる予定。

2 11月29日(土) 東京同窓会「秋祭り2025」14時～。

「山形の芋煮とお酒を楽しむ会。神田「のむず」で。

3 令和8年1月? R8キック・オフ・ミーティング

4 会報誌の発行 特に現役生徒との交流を一層深める。

5 ホームページの更なる充実

<議案第4号>

山形南高東京同窓会 令和7年度 収支予算(案)
(R7.4.1 ~ R8.3.31)

<収 入>

(単位: 円)

項 目	R6決算額 (A)	R7予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	352,000	480,000	128,000	6月期開催予定 60名の参加を目標とする
年会費	331,000	400,000	69,000	200名からの年会費を目標とする
寄付金	212,270	100,000	△ 112,270	年会費の納入時、懇親会開催時に寄付を募る
広告協賛	40,000	40,000	0	会報誌22号発行予定 本部同窓会、会員より広告を募る
イベント開催	182,500	300,000	117,500	秋、新年各30名の参加を募る
雑収入	198	0	△ 198	預金利子等
前期繰越金	1,225,197	997,765	△ 227,432	
合計	2,343,165	2,317,765	△ 25,400	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	R6決算額 (A)	R7予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会場使用料	0	0	0	総会会場使用料は懇親会費に併せて計上
懇親会経費	446,841	480,000	33,159	6月期開催予定 60名の参加を目標とする
会議費	0	10,000	10,000	zoomによるオンライン開催を想定するが、 対面での開催も想定
総会案内経費	55,664	60,000	4,336	約360名に総会の開催、年会費納入依頼の 案内を作製し発送
議案書印刷経費	3,610	5,000	1,390	手作り発行予定
イベント開催	146,896	300,000	153,104	秋、新年各30名の参加を募る
事務費	41,960	90,000	48,040	消耗品代、郵送運搬費、振込手数料等。
東京同窓会会報	182,484	185,000	2,516	会報誌22号1000部発行予定 会費納入者、母校卒業生に送付
ホームページ維持費	310,945	15,000	△ 295,945	ドメイン名、レンタルサーバー、LINE公式ア カウント利用料。
活動費	157,000	100,000	△ 57,000	本部同窓会広告協賛、本部総会祝金、本 部同窓会出席旅費、山形県人東京連合会
予備費	0	100,000	100,000	
合計	1,345,400	1,345,000	△ 400	

山形南高東京同窓会 特別積立金 令和7年度 収支予算(案)

(R7.4.1 ~ R8.3.31)

< 収 入 >

(単位: 円)

項 目	R6決算額 (A)	R7予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
前期繰越金	0	461,660	461,660	
一般会計からの返金	0	0		
寄付金	0	0	0	
合計	0	461,660	461,660	

< 支 出 >

(単位: 円)

項 目	R6決算額 (A)	R7予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
母校貢献策	0	0	0	母校貢献は、まとまった金額になるまで見送ることとしたい。
一般会計への補填	0	0		
合計	0	0	0	

次年度繰越 (収入合計 - 支出合計) :

461,660 円

第二部 懇親会

懇親会次第

第一部

- 1 開会の挨拶
- 2 物故者に黙祷
- 3 校歌斉唱
- 4 東京同窓会会長挨拶 小松栄三郎
- 5 山形県立山形南高等学校同窓会会長挨拶 吉田 福平様
- 6 山形県立山形南高等学校長挨拶 大沼 晋様
- 7 ご来賓挨拶
山形県東京事務所長代理 副所長 今田 禎幸様
山形県人東京連合会会長 五十嵐長次様

第二部

- 1 乾杯
- 2 ご来賓挨拶
スポーツ OB 会会長 村岡 義啓様
文化部 OB 会会長 豊田 栄一様
- 3 東京同窓会役員・常任幹事紹介
- 4 東京同窓会顧問紹介
- 5 懇談・交流タイム・各学年出席者紹介
- 6 南高応援歌 「空はコバルト」
- 7 閉会の挨拶（三本手締め）

*状況によって変更する場合がありますので、ご了承下さい。

令和7年度 山形南高東京同窓会総会懇親会

ご来賓

山形南高同窓会長	吉田 福平様
山形県立山形南高等学校長	大沼 晋様
山形県東京事務所副所長	今田 禎幸様
山形県人東京連合会会長	五十嵐長次様
山形南高同窓会スポーツOB会会長	村岡 義啓様
山形南高同窓会文化部OB会会長	豊田 栄一様

山形南高東京同窓会規約

- 第 1 条 本会は県立山形南高等学校同窓会「東京支部」とし、「山形南高東京同窓会」と称する。
- 第 2 条 本会は「関東地区」に在住する山形県立山形第二中学校、山形県立山形第二高等学校及び山形県立山形南高等学校卒業生並びに校友を以て組織し、事務局を山形県東京事務所（千代田区平賀町二丁目 6-3 都道府県会館）内に置く。
- 第 3 条 本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第 4 条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
1. 母校の事業後援
 2. 会員名簿の発行
 3. 会員相互の連絡。親睦に関する事
 4. 母校同窓会との連絡に関する事
 5. その他本会の目的に関する事業
- 第 5 条 本会に次の役員を置く。
1. 会 長 1 名
 2. 副 会 長 若干名
 3. 常任幹事 若干名
 4. 幹事（各卒業年次毎） 若干名
 5. 会計監査 2 名
 6. 顧 問 若干名
- 第 6 条 会長、副会長、会計監査及び顧問は総会の承認を得て選任し、その他の役員は、会長が委嘱する。
- 2 新たに会長、副会長、会計監査及び顧問を選任する場合は、常任幹事会における意見を聴いて、現会長が候補者を総会に提案するものとする。
- 第 7 条 会長は本会を代表し会務を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時は職務を代行する。常任幹事、幹事及び会計担当者は会長の命を受けその会務を処理する。会計監査は会計を監査する。顧問は重要事項に関し会長の諮問に応ずる。
- 第 8 条 役員任期は 2 ケ年とする。但し、再選を妨げない。
- 第 9 条 総会は年 1 回、臨時総会は随時会長がこれを開催する。
- 第 10 条 本会の経費は会費（一人年 2,000 円）及び寄付金等をもってこれに当てる。
- 第 11 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり翌年の 3 月 31 日に終わる。
- 第 12 条 本会会則は総会の決議によりこれを変更することができる。

付 則

本規約は平成14年12月3日より施行

規約改正 平成20年10月28日 施行日 10月29日

規約改正 平成20年10月 9日 施行日 10月10日

規約改正 平成25年10月26日 施行日 10月26日

県立山形南高東京支部会員表彰規程

- 第1条 県立山形南高同窓会東京支部（以下「東京同窓会」という）会員の表彰については、この規程のさだめるところによる。
- 第2条 表彰は、東京同窓会会長が東京同窓会総会（以下「総会」という）で行う。
- 第3条 表彰の対象は、東京同窓会会員のうち次の者とし、東京同窓会常任幹事会（以下「常任幹事会」という）において審査し決定する。
- (1) 顕著な業績により社会に貢献した者
 - (2) 東京同窓会に多大な貢献をした者
 - (3) 東京同窓会に対し物品等の寄贈や寄付を行った者
 - (4) その他表彰にふさわしいと認められた者
- 第4条 被表彰者には、表彰状又は感謝状並びに記念品を贈呈する。
- 第5条 この規程に定めない事項並びに規程の改廃については、常任幹事会で協議のうえ決定し、総会に報告する。
- 附 則 この規程は、平成21年10月4日から施行する。

県立山形南高同窓会東京支部寄付金取扱規程

- 第1条 県立山形南高同窓会東京支部（以下「東京同窓会」という）に体する寄付金の取扱いについては、この規程の定めるところによる。
- 第2条 東京同窓会は、東京同窓会規約第10条に基づき、母校への事業後援等を目的とする特別基金を一層強化するため、寄附金募集の活動を行う。
- 第3条 東京同窓会が受け入れた寄付金は、寄付者の意向に沿って、前条の特別基金に繰り入れる。
- 第4条 東京同窓会は、寄付金を受け入れたときは、東京同窓会総会（以下「総会」という）議案書等で氏名を公表する。
- 第5条 この規定に定めのない事項並びに既定の改廃については、東京同窓会常任幹事会で協議の上決定し、総会に報告する。
- 附 則
この規程は、平成21年10月4日から施行する。

県立山形南高東京同窓会会計規程

本会の会計健全化と会計規律確保のため、会計規程を制定します。

第1章 総則

(趣旨・目的)

第1条 この規程は、県立山形南高東京同窓会（以下「東京同窓会」という）の規約に基づき、運営に伴う資金の出納、その他経費の取り扱い等に関して必要な事項を定め、もって本会の円滑な運営に資することを目的とする。

(会計処理の原則)

第2条 会計処理は、常任幹事会の責務のもとに、法令に別の定めがあるものを除くほか、この規程の定めるところにより、公正確実かつ効率的に遂行し、真実かつ明瞭に財政状況および運営の実績を表示しなければならない。

(会計年度)

第3条 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年の3月31日終わる。

(会計担当の委嘱)

第4条 会計担当として、県東京事務所に勤務する東京同窓会会員に委嘱する。欠員が生じたときには、常任幹事会で会計担当者を決定する。

第2章 経費の管理及び取扱い等

(帳簿等)

第5条 東京同窓会には、次の帳簿等を備え付けなければならない。

- 1 現金出納簿
- 2 科目別収支簿
- 3 証憑書類綴
- 4 決算書、財産目録及び会計監査報告書
- 5 物品関係明細書
- 6 前項の簿冊保存年限は、第1から第4号までは3年、第5号は1年とする。

(現金の取扱い)

第6条 東京同窓会の現金は、必要最小限度の額を除き、確実な金融機関に預金して、これを保管しなければならない。

(収支権限)

第7条 東京同窓会の収支権限は、次の区分による。

- 1 常任幹事会の決定を要するもの
 - ア 1件 円以上の支出をする場合
 - イ 1件 円以上の負債を負う場合

ウ 1件 円以上の科目流用及び予備費の充当をする場合

- 2 全号以外は一切の収支事項は、会長による決定
- 3 前項の規定にかかわらず、緊急やむを得ないとき、または定例軽易な事項は、会長が先決することができる。ただし、前項第1号については、常任幹事会の決定を歴なければならない。
- 4 前項の取扱いをなす場合は、遅滞なく、それぞれ権限のあるものの承認を受けなければならない。

第3章 収入

(会費及び寄附金等の収入)

第8条 東京同窓会の経費は、会費及び寄付金等の収入をもって、これにあてる。会費の額は、規約第10条の定めるところによる。

(収入の管理)

第9条 関係担当者は、会費寄付その他の収入を受けたときは、その内容を審査のうえ領収書を交付し、かつ、その控え(収入伝票)を整理保管しなければならない。

第4章 支出

(支出の手続き)

第10条 経費を支出しようとするときは、会計担当者は、規約規定と照合し、またその用途を審査して、支出すべき予算科目を決定のうえ領収書を徴して支出する。

- 2 会計担当者は、その用途を審査して、必要と認める場合は仮払いできる。なお、仮払いの場合は、速やかに清算しなければならない。

第5章 予算

(編成及び決定)

第11条 東京同窓会の収入及び支出は、すべて予算に編成する。

- 2 予算は、常任幹事会において一般会計と特別会計に区分して作成し、これを総会に提出して、その議決を経なければならない。

(科目)

第12条 予算は、科目に分けて編成し、総会の審議の参考のため、説明しなければならない。

- 2 予算の科目変更は、常任幹事会の承認を経なければならない。

第6章 決算

(常任幹事会への報告)

第13条 会計担当者は、毎年収支状況をとりまとめ、その結果を総会前の常任幹事会に報告しなければならない。

(総会の承認)

第14条 会計担当者は、毎会計年度終了後に決算を調整し、会計監査の審査を受け、総会に報告し、承認を受けなければならない。

第7章 監査

(任務)

第15条 監査は、次に掲げる事項についてこれを行う。

- 1 収入、支出、現金及び預金の出納保管に関する状況
- 2 支出と領収書の照合
- 3 財産の出納保管に関する状況
- 4 備品、消耗品の保管、並びに受け払いに関する状況
- 5 その他会計の事務処理に関する状況

(実施時期)

第16条 定期監査は、毎年あらかじめ期日を指定してこれを行い、臨時監査は、常任幹事会によって必要と認められたときにこれを行う。

(総会及び常任幹事会への報告)

第17条 会計監査は、監査の結果及び改善を要すると認められる事項は、総会及び常任幹事会に報告しなければならない。

第8章 補足

(規程の改廃)

第18条 この規程は、常任幹事会の議決により改廃する。改廃の結果については、総会に報告する。

附則

この規程は、平成22年10月9日から施行する。

各学年会愛称

学年	愛称	学年	愛称
二中 1回	元祖会	29回	(福の会)
2・3回	流薪会	30回	
4回	モッコ会	31回	丹霞会
二高 2回	十九年組	32回	
南高 1回	南壺会	33回	燦々会
2回	壬辰の会	34回	参志会
3回	あこや会	35回	讃迎会
4回	二九会	36回	彌勒会
5回	五南会	37回	みんなの会
6回	六日会・六南会	38回	燦弥会
7回	七重会	39回	ThankYou会
8回	南八会・ミミの会	40回	
9回	華九会	41回	酔子会
10回	南天会	42回	志風会
11回	南土会	43回	四讃会
12回	十二会	44回	真心会
13回	徒魅の会	45回	45ちゃんねる
14回	斗士会	46回	吉四六会
15回	一五会	47回	四七雄志会
16回	十六夜会	48回	四八会
17回	壺七会	49回	フォーティナイナーズ
18回	南十八公会	50回	五輪会
19回	十九会	51回	鯉青会(りせいかい)
20回	ふたまる会	52回	蒼竹会
21回	式壺会	53回	和(なごみ)の会
22回	志士の会	54回	
23回	南風会	55回	
24回	二四の会	56回	
25回	四半世紀会	57回	
26回	二漏俱会	58回	
27回	さざん会	59回	
28回	鉄人会		

山形南高東京同窓会歴代役員

年度	会 長	副会長	常 任 幹 事	会計監査	願 問	事務局
14	渡辺幸雄	森谷 亨 齋藤常男	榑 尋昭・土屋裕司 吉野禮三・浅黄優喜 大貫祐輔・江口光夫 鈴木 隆・高橋 節 安孫子雅敏・高橋健一	東海林宏明 村山敏明	大塚利実 会田雄亮 丹野益男	齋藤 博 佐竹良一 斯波克昭
15	渡辺幸雄	森谷 亨 齋藤常男	榑 尋昭・土屋裕司 吉野禮三・浅黄優喜 大貫祐輔・江口光夫 鈴木 隆・栗原 将 熊沢 貢・安孫子雅敏 高橋健一	豊田恒雄 押野哲男	大塚利実 会田雄亮 丹野益男	伊藤正弘 佐竹良一 斯波克昭
16	齋藤常男	榑 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜	江口光夫・山田 勲 鈴木 隆・栗原 将 熊沢 貢・安孫子雅敏 高橋健一	豊田恒雄 押野哲男	会田雄亮 丹野益男 渡辺幸雄 森谷 亨	齋藤 博 伊藤正弘 斯波克昭 加藤康士 佐藤哲也
17	齋藤常男	榑 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜	江口光夫・山田 勲 鈴木 隆・栗原 将 安孫子雅敏・高橋健一 渡辺弘樹	豊田恒雄 押野哲男	会田雄亮 丹野益男 渡辺幸雄 森谷 亨	伊藤正弘 加藤康士 佐藤哲也
18	齋藤常男	榑 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜 江口光夫	武田幹雄・山田 勲 小原征四朗・鈴木 隆 安孫子雅敏・山口輝明 高橋健一・渡辺弘樹 栗田 隆	豊田恒雄 加藤芳男	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨	渡邊 修 吉田正幸 加藤康士 齋藤健二
19	齋藤常男	榑 尋昭 土屋裕司 吉野禮三 浅黄優喜 江口光夫	山田 勲・小原征四朗 鈴木 隆・清野正昭 安孫子雅敏・山口輝明 高橋健一・西宮 忍 渡辺弘樹・山田健嗣 栗田 隆	加藤芳男高 橋 亨	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨	渡邊 修 吉田正幸 齋藤健二
20	齋藤常男	榑 尋昭 江口光夫 山田 勲 小原征四朗	鈴木 隆・清野正昭 有海 豊・小松栄三郎 滝口成一・鈴木淳一 安孫子雅敏・西宮 忍 渡辺弘樹・山田健嗣 栗田 隆	加藤芳男高 橋 亨	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	吉田正幸 吉田光伸
21	齋藤常男	江口光夫 山田 勲 小原征四朗	早坂仁作・清野正昭 有海 豊・小松栄三郎 滝口成一・鈴木淳一 村岡 登・相馬和弘 杉本俊夫・安孫子雅敏 西宮 忍・渡辺弘樹 山田健嗣	加藤芳男高 橋 亨	会田雄亮 丹野益男 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	吉田光伸
22	齋藤常男	山田 勲 小原征四朗	早坂仁作・平澤一宏 有海 豊・佐藤守彦 小松栄三郎・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 相馬和弘・杉本俊夫 安孫子雅敏・西宮 忍 笠原 健・山田健嗣	石垣丘志 高橋英也	会田雄亮 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	石山清和 佐竹良一 武田広幸 飯野典朗

23	斎藤常男	早坂仁作 山田 勲 小原征四郎 小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 毛利 昭・佐藤守彦 滝口成一・鈴木淳一 村岡 登・相馬和弘 杉本俊夫・安孫子雅敏 西官 忍・笠原 健・山田健嗣	石垣丘志也 高橋英也	会田雄亮 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	石山清和 佐竹良一 武田広幸 飯野典朗 鈴木孝幸 漆山敬人 黒田敏弘 齋藤正明
24	斎藤常男	毛利 昭 小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 杉本俊夫・安孫子雅敏 笠原 健・山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 土屋裕司 浅黄優喜 (常任顧問)	佐竹良一 武野典朗 飯野孝幸 鈴木良和 漆山敬人 黒田敏弘 齋藤正明
25	斎藤常男	毛利 昭 小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 峯田 淳・杉本俊夫 安孫子雅敏・笠原 健 山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 (常任顧問)	飯野典朗 鈴木孝幸 佐藤良和 漆山敬人 小関啓幹
26	毛利 昭	小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・村岡 登 峯田 淳・安孫子雅敏 笠原 健・山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 斎藤常男 (常任顧問)	齋藤正明 高橋裕 漆山敬人 小関啓幹
27	毛利 昭	小松栄三郎	平澤一宏・有海 豊 佐藤守彦・鈴木淳一 土田和男・村岡 登 安孫子謙三・峯田 淳 安孫子雅敏・笠原 健 山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	会田雄亮 森谷 亨 斎藤常男 (常任顧問)	高橋 裕 小関啓幹
28	毛利 昭	小松栄三郎	佐藤守彦・滝口成一 鈴木淳一・土田和男 村岡 登・安孫子謙三 峯田 淳・安孫子雅敏 高橋英樹・笠原 健 山田健嗣	久連山幹彦 加嶋隆夫	森谷 亨 斎藤常男	石山清和 高橋 裕
29	毛利 昭	小松栄三郎	佐藤守彦・滝口成一 黒田治彦・鈴木淳一 土田和男・村岡 登 峯田 淳・安孫子雅敏 高橋英樹・伊藤和弘 山田健嗣	加嶋隆夫 安孫子謙三	森谷 亨 斎藤常男	石山清和 武田広幸
30	小松栄三郎	土田和男 伊藤和弘	黒田治彦・鈴木淳一 村岡 登・峯田 淳 安孫子雅敏・高橋達志 山田健嗣・小林一三 菊地真治・青木 宏 庄司直人・小山伸治	佐藤 守彦 安孫子謙三	森谷 亨 斎藤常男 毛利 昭	武田広幸
令和 2年 ~	小松栄三郎	土田和男 伊藤和弘	黒田治彦・鈴木淳一 村岡 登・峯田 淳 安孫子雅敏・高橋達志 山田健嗣・小林 一三 菊地真治・青木 宏 庄司直人・小山伸治 大場勝一・柴田 哲史 笠原 精二・金井 正行	黒田 治彦 安孫子謙三	森谷 亨 斎藤常男 毛利 昭	伊藤杜太郎